

工業部会長報告

1. 会議名 第1回工業部会
2. 日時 2022年5月27日（金） 13：00～17：00
3. 場所 ホール80
4. 出席者 16名
5. 内容 IoT体験機器を活用したグループワーク等
6. 講師 i Smart Technologies 株式会社
チーフコンサルタント 増田 春輝 氏
エキスパートコンサルタント 岡田 勇亮 氏

i Smart Technologies 株式会社 (拠点：愛知県碧南市)

製造現場の“カイゼン”を図るため、
IoT技術やクラウド技術を利用し、現
場で必要な情報をリアルタイムに自動
収集・見える化するシステムを開発。
企業の生産活動の支援を行っている。



【製造業の現状】

- ・ 日本における**製造業労働生産性は徐々に後退しており、競争力強化が必要な状況**にある。今後についても少子高齢化の進行により、ますます厳しい状況となることが予測される。

【IoTの重要性】

- ・ 労働生産性の向上には、**IoT技術の活用、デジタル化の推進、働き方への付加価値**が必要である。

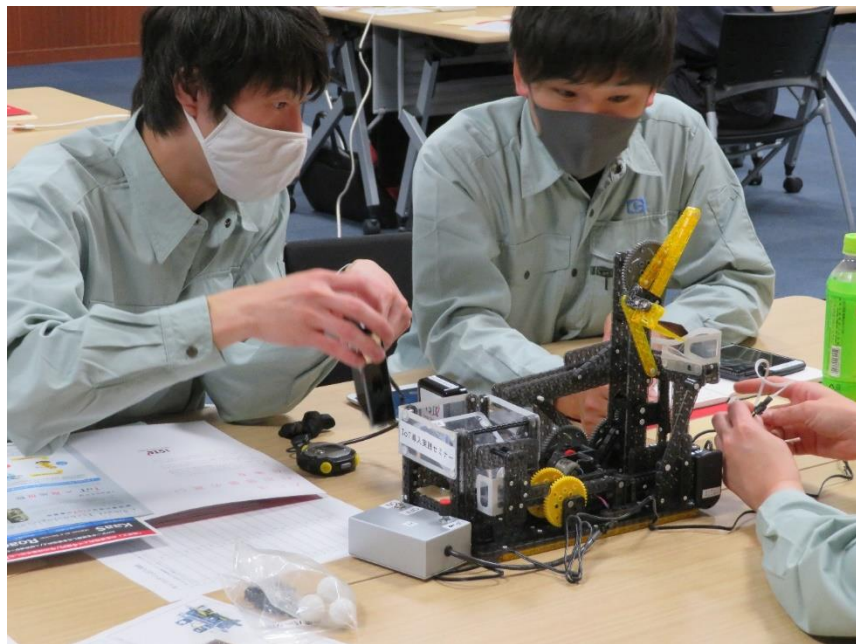
【問題の“見える化”】

- ・ 作業を数値化し“問題の見える化”を図ることで**“カイゼン意識”の向上に繋がり**、ひいては生産性の向上が図られる。
- ・ 工程の一部へのセンサー設置など、**大規模な設備投資を行わずともIoTは実現できる。**

グループワーク

グループ別にIoT技術を活用した“カイゼン”を体験。

センサーによって数値化された情報を参考に、出来高率やサイクルタイムの改善を行うためのパーツ組み換え等を行い、改善結果を競い合った。



今年度は基礎編とし、**次年度は“応用編”**の開催を予定する。